

『平成17年度施策実施状況調書』

施策名	新たな電波利用システムの導入				担当部局名	情報通信政策局宇宙通信政策課、宇宙通信調査室 総合通信基盤局電波部移動通信課				
上位政策との関係 (上位政策目標への貢献)	世界最先端のワイヤレスブロードバンド環境実現を目指した公平かつ能率的な電波利用の促進は、関連技術の研究開発及び調査研究等に基づく新たな電波利用システムの導入の実現等により図られるものである。									
主な指標の状況	主な指標等	目標値	目標年度	14年度	15年度	16年度				
	超高速インターネット衛星の研究開発等の状況	実用化	22年度	衛星の実用化に向けた国際共同実験に資するため、アジア・太平洋地域の動向に関する調査研究及び国際フォーラムを実施。	衛星の実用化に向けた国際共同実験に資するため、アジア・太平洋地域の動向に関する調査研究及び国際フォーラムを実施。	衛星の実用化に向けた国際共同実験に資するため、アジア・太平洋地域の動向に関する調査研究及び国際フォーラムを実施。				
	ITSの利活用を推進するためのプラットフォームの構築	実現	17年度	-	-	-	地域のニーズ動向、研究開発・実用化動向及び技術課題等について調査・研究を実施。モデルシステムの構築に向けた実証実験を実施			
施策の主な実施手段の状況	予算執行を主とするもの	事業名	概要		14年度	15年度	16年度			
		ITS利活用推進のための調査開発	ITSの実現に向けて、ITSの利活用を推進するため、DSRCシステムを中心とする多様なシステムに対応するITS情報通信システムの調査開発を実施		-	-	100百万円			
		ITS情報通信技術の国際展開に関する調査研究	ITSのグローバル化に対応するため、情報通信技術の進展・標準化動向等に関する調査研究を実施		16百万円	16百万円	16百万円			
	ギガビット衛星通信システムに関する国際共同研究の推進	アジア・太平洋地域における高度衛星通信を利用したアプリケーションの開発動向等に関する調査研究及び産官連携の国際フォーラムを実施。		28百万円	24百万円	19百万円				
	制度の企画・運用を主とするもの	項目	概要							
			該当なし							
	情報提供等を主とするもの、その他	項目	概要							
			該当なし							
本施策に関する課題等の状況	ITSのグローバル化に対応するため、情報通信技術の進展・標準化動向等に関する調査研究を実施することにより、我が国のITS情報通信技術の国際展開に資することを目的として、本調査研究に係る予算を引き続き要求する必要がある。					予	制	情		
	ITSの構成要素である、要素技術の生産、基幹施設・システムの設置・運営、関連サービス事業を行う事業者に対する設備投資資金・同関連資金等を融資対象として、財政投融資要求を行っているが、これを継続する必要がある。					予	制	情		
	超高速インターネット衛星は、平成19年度の打上げを目指し、NICT運営費交付金により、その衛星搭載機器の機能実証に向けた開発が行われている。今後とも、打上げ後の衛星利用促進を見据え、国際フォーラムにおける情報交換等を含む産官の連携を強化していく必要がある。					予	制	情		
本施策に関する専門家の意見等	ITSの専門家で構成される「ITS情報通信システム推進会議」における議論を参考とした。									
本施策に関する主な資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4世代移動通信システム実現のための研究開発成果報告書</li> <li>・高度道路交通システム(ITS)実現のための情報通信技術の研究開発プロジェクト研究開発報告書</li> <li>・ITS情報通信システムの利活用促進に関する調査研究報告書</li> <li>・ITS情報通信システムの国際展開のための調査研究報告書</li> <li>・超高速(ギガビット級)衛星通信システムの構築に向けた国際共同研究の調査等報告書</li> </ul>									